

パリの 表通りと 中庭



日時

7月26日(土) 13時～15時(12時開場)

場所

獨協大学 天野貞祐記念館大講堂

東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通 東武スカイツリーライン「松原団地駅」西口徒歩5分 *車でのご来校はご遠慮ください

受講

無料 定員500人 当日先着順
事前申込不要

共催：草加市

2014年度

アパルトマンの街の眺めと 住まいの空間

通りに面して同じような高さの建物が軒を連ねて整然と建ち並ぶパリの街の光景。その景観は、そしてそもそも都市の景観は、外観を整えるための計画や規制の所産に過ぎないのか。たくさんの人々がそれぞれに住み、長い時間をかけて作り上げられる都市には、そこでの人々の営みによる根源的な力がはたらき、それによって街が形づくられ、景観の基調が生み出されます。住まいに欠かせない光と風を窓から採りこみ、限られた土地を有効に使って家をつくる人々の行いから、奥に中庭をもつ家屋が通りに沿って並ぶ街の基本的な形が作り出される過程を解き明かします。それは人が集まって住む奥行きをもった街の形であり、景観はそれを表の通りから見た姿です。計画や規制はそこに潜む秩序を積極的に顕すために行われるのです。それらのことを通して、都市の景観とは何か、「個性」とは何かを考えてみます。



講師：鈴木 隆

獨協大学外国語学部教授

フランス国立社会科学高等研究院博士課程修了 (Docteur)
東京大学大学院工学系研究科博士課程都市工学専門課程修了 (工学博士)
草加市都市計画審議会会長、景観審議会会長 など

著書・訳注解書に

『パリの中庭型家屋と都市空間』(中央公論美術出版)

『ピエール・ル・ミュエ「万人のための建築技法」注解』(同上) ほか

獨協大学オープンカレッジ特別講座 獨協大学エクステンションセンター
☎048-946-1678
〒340-0042 埼玉県草加市学園町1-1